

第十八回安八園遊会俳句入賞句

今春開催された梅まつりで応募いただきました俳句を
審査した結果、次の作品が優秀作品に選ばれました。
多数のご応募ありがとうございました。



【小中学生の部】

※（ ）は現学年

梅が咲き活気あふれる百梅園	渡邊 慶二	(牧小学校 6年)
風吹いて梅がかおるや百梅園	豊田 雅優	(結小学校 6年)
梅香り心いやされほっとする	永元 稜桃	(登龍中学校 1年)
梅まつり祖母の手をとり一周す	棚橋 美未	(登龍中学校 1年)
梅の香や祖母の笑顔もよみがえる	坂 陸亜	(登龍中学校 2年)
人を待つ私の肩に梅一輪	牧野 優奈	(登龍中学校 3年)
梅の花百梅園を照らす花	棚橋 ひな	(東安中学校 1年)
百梅園手つなぎ笑う親子かな	坂本 紳太郎	(東安中学校 2年)
梅の花見つけた子供駆け出した	衣斐 遥香	(東安中学校 2年)
梅香り友との出会い蘇る	西村 律紀	(東安中学校 3年)

【一般の部】

〔敬称略〕

颯爽と走る自転車梅日和	鶴田 信子	大垣市
伊吹峰の風にのりたる百梅花	大平 時子	安八町
老人の肩のふれ合う梅日和	市川 則昭	岐南町
大鉢も割れんばかりに寒紅梅	宇野 平一	岐阜市
梅の香の風が押しゆく車椅子	田中 英香	養老町
琴の音に匂ひ広がる梅の園	田中 秀子	養老町
とみかうみ梅散り初めし百梅園	神野 武彦	大垣市
生かされて生きて八十路の梅日和	岩田 芳郎	羽島市
老いてなほときめきのあり梅の園	岩田 須磨子	羽島市
瞬きの瞬時に散るや梅一片	林 津喜枝	知多市